

種目【技術・家庭（技術分野）】（1/2）

調査の方法	2 東書	6 教図																																								
<p>1- (1)</p> <p>・生活や社会で利用されている技術についての基礎的な理解を図るとともにそれらに関わる技能を身に付けるためにどのような学習内容や学習活動が取り上げられ、程度や分量はどのようなものであるか。</p>	<p>■知識の習得を目標（めあて）とするページ数</p> <table border="1" data-bbox="440 255 1095 323"> <tr> <th>A材料加工</th> <th>B生物育成</th> <th>Cエネルギー変換</th> <th>D情報</th> <th>計</th> </tr> <tr> <td>17</td> <td>10</td> <td>23</td> <td>14</td> <td>64</td> </tr> </table> <p>■技能の習得に関する記述の特徴</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「テックラボ（ABCの内容）」（23頁分）に技能に関する内容、ポイントが記述。 ・検査・修正の方法が記載。 ・QRコードの動画コンテンツで実際の動作が視聴可。 <p>■安全マーク</p> <table border="1" data-bbox="440 515 1095 584"> <tr> <th>A材料加工</th> <th>B生物育成</th> <th>Cエネルギー変換</th> <th>D情報</th> <th>計</th> </tr> <tr> <td>9</td> <td>3</td> <td>4</td> <td>0</td> <td>16</td> </tr> </table>	A材料加工	B生物育成	Cエネルギー変換	D情報	計	17	10	23	14	64	A材料加工	B生物育成	Cエネルギー変換	D情報	計	9	3	4	0	16	<p>■知識の習得を目標（めあて）とするページ数</p> <table border="1" data-bbox="1122 255 1792 323"> <tr> <th>A材料加工</th> <th>B生物育成</th> <th>Cエネルギー変換</th> <th>D情報</th> <th>計</th> </tr> <tr> <td>33</td> <td>7</td> <td>32</td> <td>37</td> <td>109</td> </tr> </table> <p>■技能の習得に関する記述の特徴</p> <ul style="list-style-type: none"> ・題材例ごとに基礎技能とポイントが記載。 ・別冊の技術ハンドブック（40頁）に基礎技能を記載。 ・技能チェック欄があり、作業の検査・点検可能。 ・QRコードに関連ページ記載。 <p>■安全マーク</p> <table border="1" data-bbox="1122 515 1792 584"> <tr> <th>A材料加工</th> <th>B生物育成</th> <th>Cエネルギー変換</th> <th>D情報</th> <th>計</th> </tr> <tr> <td>12</td> <td>5</td> <td>3</td> <td>0</td> <td>20</td> </tr> </table>	A材料加工	B生物育成	Cエネルギー変換	D情報	計	33	7	32	37	109	A材料加工	B生物育成	Cエネルギー変換	D情報	計	12	5	3	0	20
A材料加工	B生物育成	Cエネルギー変換	D情報	計																																						
17	10	23	14	64																																						
A材料加工	B生物育成	Cエネルギー変換	D情報	計																																						
9	3	4	0	16																																						
A材料加工	B生物育成	Cエネルギー変換	D情報	計																																						
33	7	32	37	109																																						
A材料加工	B生物育成	Cエネルギー変換	D情報	計																																						
12	5	3	0	20																																						
<p>1- (2)</p> <p>・生活や社会の中の問題を解決する力を養うためにどのような学習内容や学習活動が取り上げられ、程度や分量はどのようなものであるか。</p>	<p>■問題解決的な内容のページ数（実践例等含む）</p> <table border="1" data-bbox="440 653 1095 721"> <tr> <th>A材料加工</th> <th>B生物育成</th> <th>Cエネルギー変換</th> <th>D情報</th> <th>計</th> </tr> <tr> <td>40</td> <td>28</td> <td>20</td> <td>32</td> <td>120</td> </tr> </table> <p>■問題解決的な学習の記載内容【実習】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・問題解決の学習過程（「問題解決のプロセス」）に沿って構成され、過程ごとに「問題解決カード」で生徒が主体的に学習可能。 <p>■社会の発展と技術・これからの技術【評価・改善】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・最終章で、「技術の見方・考え方」の窓を使い、製作品や技術について、ワークシートにまとめることが可能。 ・章末に評価の観点の例やレーダーチャートが示され、自己評価が可能。 	A材料加工	B生物育成	Cエネルギー変換	D情報	計	40	28	20	32	120	<p>■問題解決的な内容のページ数（実践例等含む）</p> <table border="1" data-bbox="1122 653 1792 721"> <tr> <th>A材料加工</th> <th>B生物育成</th> <th>Cエネルギー変換</th> <th>D情報</th> <th>計</th> </tr> <tr> <td>36</td> <td>42</td> <td>24</td> <td>44</td> <td>146</td> </tr> </table> <p>■問題解決的な学習の記載内容【実習】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・問題解決の学習過程の手順を4つのステップで統一して記載。具体的な実践例及び手順が詳細に記載されており、生徒が製作を通して学習可能。 <p>■社会の発展と技術・これからの技術【評価・改善】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・最終章では、これまで学んだ技術のプラス面・マイナス面について考察できるよう配慮。 ・製作実習の手順ごと、実習ごとに自己評価。章末はグループで発表交流を通して評価・改善。 	A材料加工	B生物育成	Cエネルギー変換	D情報	計	36	42	24	44	146																				
A材料加工	B生物育成	Cエネルギー変換	D情報	計																																						
40	28	20	32	120																																						
A材料加工	B生物育成	Cエネルギー変換	D情報	計																																						
36	42	24	44	146																																						
<p>2- (1)</p> <p>・よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けてどのような題材や素材、資料等が取り上げられ、程度や分量はどのようなものであるか。</p>	<p>■作品例数 ※は新設</p> <table border="1" data-bbox="440 1078 1095 1174"> <tr> <th>A材料加工</th> <th>B生物育成</th> <th>Cエネルギー変換</th> <th>D情報(コンテンツ)</th> <th>D情報(計測・制御)</th> <th>統合問題</th> </tr> <tr> <td>8</td> <td>10</td> <td>5</td> <td>6※</td> <td>6</td> <td>6※</td> </tr> </table> <p>■動物の育成、水産生物の栽培の例</p> <table border="1" data-bbox="440 1201 1095 1243"> <tr> <th>動物</th> <th>水産</th> </tr> <tr> <td>1例(2ページ)</td> <td>1例(2ページ)</td> </tr> </table> <p>■プログラムの例</p> <table border="1" data-bbox="440 1270 1095 1339"> <tr> <th>数</th> <th>プログラム</th> </tr> <tr> <td>4</td> <td>ドリトル、JavaScript+HTML、自社開発ソフト</td> </tr> </table>	A材料加工	B生物育成	Cエネルギー変換	D情報(コンテンツ)	D情報(計測・制御)	統合問題	8	10	5	6※	6	6※	動物	水産	1例(2ページ)	1例(2ページ)	数	プログラム	4	ドリトル、JavaScript+HTML、自社開発ソフト	<p>■作品例数 ※は新設、()は、内数、指導事項(1)</p> <table border="1" data-bbox="1122 1078 1792 1174"> <tr> <th>A材料加工</th> <th>B生物育成</th> <th>Cエネルギー変換</th> <th>D情報(コンテンツ)</th> <th>D情報(計測・制御)</th> <th>統合問題</th> </tr> <tr> <td>9(2)</td> <td>9(1)</td> <td>6(2)</td> <td>6(2)※</td> <td>3</td> <td>2※</td> </tr> </table> <p>■動物の育成、水産生物の栽培の例</p> <table border="1" data-bbox="1122 1201 1792 1243"> <tr> <th>動物</th> <th>水産</th> </tr> <tr> <td>3例(4ページ)</td> <td>3例(2ページ)</td> </tr> </table> <p>■プログラムの例</p> <table border="1" data-bbox="1122 1270 1792 1339"> <tr> <th>数</th> <th>プログラム</th> </tr> <tr> <td>3</td> <td>スクラッチ、なでしこ、ドリトル</td> </tr> </table>	A材料加工	B生物育成	Cエネルギー変換	D情報(コンテンツ)	D情報(計測・制御)	統合問題	9(2)	9(1)	6(2)	6(2)※	3	2※	動物	水産	3例(4ページ)	3例(2ページ)	数	プログラム	3	スクラッチ、なでしこ、ドリトル
A材料加工	B生物育成	Cエネルギー変換	D情報(コンテンツ)	D情報(計測・制御)	統合問題																																					
8	10	5	6※	6	6※																																					
動物	水産																																									
1例(2ページ)	1例(2ページ)																																									
数	プログラム																																									
4	ドリトル、JavaScript+HTML、自社開発ソフト																																									
A材料加工	B生物育成	Cエネルギー変換	D情報(コンテンツ)	D情報(計測・制御)	統合問題																																					
9(2)	9(1)	6(2)	6(2)※	3	2※																																					
動物	水産																																									
3例(4ページ)	3例(2ページ)																																									
数	プログラム																																									
3	スクラッチ、なでしこ、ドリトル																																									
<p>2- (2)</p> <p>・どのような学習の進め方や学び方が取り上げられ、程度や分量はどのようなものであるか。</p> <p>・家庭において自ら学習に取り組む上で、理解度を高めるためのどのような工夫があるか。</p>	<p>■家庭で学習することができる内容</p> <table border="1" data-bbox="440 1393 1095 1462"> <tr> <th>調べてみよう・考えてみよう・やってみよう等</th> <th>学習のまとめ</th> </tr> <tr> <td>46</td> <td>9</td> </tr> </table> <p>■評価・振り返り（内容ごと）</p> <table border="1" data-bbox="440 1489 1095 1586"> <tr> <th>知識・技能</th> <th>各1頁</th> <th>用語チェック(約30)、説明、製図</th> </tr> <tr> <th>思考・判断・表現</th> <th>各2/3頁</th> <th>考えまとめ</th> </tr> <tr> <th>学びに向かう力・人間性等</th> <th>各1/3頁</th> <th>生活の課題設定、工夫まとめ</th> </tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> ・用語チェック、穴埋め問題、作業や技術の説明をする問題で基礎的な知識及び技能を確認。 	調べてみよう・考えてみよう・やってみよう等	学習のまとめ	46	9	知識・技能	各1頁	用語チェック(約30)、説明、製図	思考・判断・表現	各2/3頁	考えまとめ	学びに向かう力・人間性等	各1/3頁	生活の課題設定、工夫まとめ	<p>■家庭で学習することができる内容</p> <table border="1" data-bbox="1122 1393 1792 1462"> <tr> <th>調べてみよう・考えてみよう・やってみよう等</th> <th>学習のまとめ</th> </tr> <tr> <td>39</td> <td>3</td> </tr> </table> <p>■評価・振り返り（内容ごと）</p> <table border="1" data-bbox="1122 1489 1792 1586"> <tr> <th>知識・技能</th> <th>各1/2頁</th> <th>穴埋め問題</th> </tr> <tr> <th>思考・判断・表現</th> <th>各1/2頁</th> <th>考えまとめ</th> </tr> <tr> <th>学びに向かう力・人間性等</th> <th>1頁</th> <th>技術の役割整理、考えまとめ</th> </tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> ・ワークシート形式で技術の役割を整理し、今後の課題について解決方法をまとめていく。 	調べてみよう・考えてみよう・やってみよう等	学習のまとめ	39	3	知識・技能	各1/2頁	穴埋め問題	思考・判断・表現	各1/2頁	考えまとめ	学びに向かう力・人間性等	1頁	技術の役割整理、考えまとめ														
調べてみよう・考えてみよう・やってみよう等	学習のまとめ																																									
46	9																																									
知識・技能	各1頁	用語チェック(約30)、説明、製図																																								
思考・判断・表現	各2/3頁	考えまとめ																																								
学びに向かう力・人間性等	各1/3頁	生活の課題設定、工夫まとめ																																								
調べてみよう・考えてみよう・やってみよう等	学習のまとめ																																									
39	3																																									
知識・技能	各1/2頁	穴埋め問題																																								
思考・判断・表現	各1/2頁	考えまとめ																																								
学びに向かう力・人間性等	1頁	技術の役割整理、考えまとめ																																								
<p>3</p> <p>・学習指導要領に示された各教科の配慮事項にかかわる内容はどのようなものであるか。</p>	<p>■キャリア、地域、企業との関連</p> <table border="1" data-bbox="440 1695 1095 1736"> <tr> <th>優れた技術・人の紹介</th> <th>19</th> </tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> ・技術のみの紹介ではなく、生産者のインタビューを掲載。（例：新国立競技場の建築（P81）、ミニトマト、長ネギの生産（P.101）等） 	優れた技術・人の紹介	19	<p>■キャリア、地域、企業との関連</p> <table border="1" data-bbox="1122 1695 1792 1736"> <tr> <th>優れた技術・人の紹介</th> <th>20</th> </tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> ・身近な先輩として高校生のコメントを掲載。（例：木工チャレンジコンテスト（P.71）、ロボットコンテスト（P.179）等） 	優れた技術・人の紹介	20																																				
優れた技術・人の紹介	19																																									
優れた技術・人の紹介	20																																									
<p>4- (1)</p> <p>・教科書の総ページ数、重量はどのようなものであるか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・大きさ：257mm×210mm×11mm ・ページ数：306ページ ・重量：604g ・表面は汚れにくく防水加工や強度を高める加工がされており3年間の使用に十分耐えられる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・大きさ：264mm×203mm×12mm ・※別冊：263mm×193mm×2mm ・ページ数：300ページ ※別冊：40ページ ・重 量：620g ※別冊：109g ・表紙は防水加工されており、汚れにくく丈夫で長持ちするように配慮。 																																								
<p>4- (2)</p> <p>・障がいその他の特性の有無にかかわらず生徒に読みやすいものになっているか。</p> <p>・印刷の状況（鮮明度、美しさ）はどうか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・書体は全てユニバーサルデザインフォント（UD書体）使用。 ・カラーユニバーサルデザインの観点から色覚に関する専門家の校閲を受けている。 ・再生紙や植物油インク・接着剤は環境に配慮。 	<ul style="list-style-type: none"> ・本文の文字サイズを12ポイント相当にし、ユニバーサルフォント使用。 ・色遣いやフォント、余白のバランス、図の見易さなどユニバーサルデザインに配慮。 ・再生紙や植物油インクは環境に配慮。 																																								
<p>4- (3)</p> <p>・目次、索引、注、凡例、巻末資料等は、どのような特徴があるか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・目次見開き2ページ 1～4編4色に色分け ・目次にマークとその見方を示している（18種類）。 ・巻末に索引3ページ 用語解説3ページ ・脚注に「技術の工夫」が設けられている。 ・QRコード36か所：デジタルコンテンツ一覧へ動画やPDF資料約160個 	<ul style="list-style-type: none"> ・目次見開き2ページ A～D4色に色分け ・各章毎に目次2ページ ・目次にマークとその見方を示している（10種類）。 ・巻末に索引2ページ ・別冊に巻末用語集2ページ索引1ページ ・QRコード43か所（別冊19）リンクページを表示。 																																								

種目【技術・家庭（技術分野）】（2/2）

調査の方法	9 開隆堂																				
<p>1- (1)</p> <p>・生活や社会で利用されている技術についての基礎的な理解を図るとともにそれらに関わる技能を身に付けるためにどのような学習内容や学習活動が取り上げられ、程度や分量はどのようなものであるか。</p>	<p>■知識の習得を目標（めあて）とするページ数</p> <table border="1" data-bbox="440 255 1097 323"> <thead> <tr> <th>A材料加工</th> <th>B生物育成</th> <th>Cエネルギー変換</th> <th>D情報</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>49</td> <td>15</td> <td>35</td> <td>43</td> <td>142</td> </tr> </tbody> </table> <p>■技能の習得に関する記述の特徴</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「製作のための技能（A材料と加工のみ）」（12頁分）に手順とポイントをまとめて記載。 ・検査・修正方法記載。 ・QRコードの動画コンテンツで実際の動作が確認可。 <p>■安全マーク</p> <table border="1" data-bbox="440 515 1097 584"> <thead> <tr> <th>A材料加工</th> <th>B生物育成</th> <th>Cエネルギー変換</th> <th>D情報</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>10</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>12</td> </tr> </tbody> </table>	A材料加工	B生物育成	Cエネルギー変換	D情報	計	49	15	35	43	142	A材料加工	B生物育成	Cエネルギー変換	D情報	計	10	0	1	1	12
A材料加工	B生物育成	Cエネルギー変換	D情報	計																	
49	15	35	43	142																	
A材料加工	B生物育成	Cエネルギー変換	D情報	計																	
10	0	1	1	12																	
<p>1- (2)</p> <p>・生活や社会の中の問題を解決する力を養うためにどのような学習内容や学習活動が取り上げられ、程度や分量はどのようなものであるか</p>	<p>■問題解決的な内容のページ数（実践例含む）</p> <table border="1" data-bbox="440 639 1097 707"> <thead> <tr> <th>A材料加工</th> <th>B生物育成</th> <th>Cエネルギー変換</th> <th>D情報</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>44</td> <td>20</td> <td>10</td> <td>22</td> <td>96</td> </tr> </tbody> </table> <p>■問題解決的な学習の記載内容【実習】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各内容、2章の初めに「問題解決学習の流れ」を提示。 ・実習例ごとに問題解決の学習過程で統一して示し、生徒が学習の流れを見通しながら実習できるよう配慮。 <p>■社会の発展と技術・これからの技術【評価・改善】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「問題解決の振り返りと技術の概念」をもとに製作物や技術のしくみの最適化について考察可能。 ・項目ごと「ふり返り」で自己評価。また、その理由や考察を記載して交流することが可能。 	A材料加工	B生物育成	Cエネルギー変換	D情報	計	44	20	10	22	96										
A材料加工	B生物育成	Cエネルギー変換	D情報	計																	
44	20	10	22	96																	
<p>2- (1)</p> <p>・よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けてどのような題材や素材、資料等が取り上げられ、程度や分量はどのようなものであるか。</p>	<p>■作品例数 ※は新設</p> <table border="1" data-bbox="440 1023 1097 1133"> <thead> <tr> <th>A材料加工</th> <th>B生物育成</th> <th>Cエネルギー変換</th> <th>D情報（コンテンツ）</th> <th>D情報（計測・制御）</th> <th>統合問題</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>7</td> <td>8</td> <td>5</td> <td>5 ※</td> <td>3</td> <td>1 ※</td> </tr> </tbody> </table> <p>■動物の育成、水産生物の栽培の例</p> <table border="1" data-bbox="440 1160 1097 1201"> <tr> <td>動物</td> <td>1例（2ページ）</td> <td>水産</td> <td>1例（2ページ）</td> </tr> </table> <p>■プログラムの例</p> <table border="1" data-bbox="440 1229 1097 1297"> <thead> <tr> <th>数</th> <th>プログラム</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>3</td> <td>スクラッチ、Java Script、App Inventor</td> </tr> </tbody> </table>	A材料加工	B生物育成	Cエネルギー変換	D情報（コンテンツ）	D情報（計測・制御）	統合問題	7	8	5	5 ※	3	1 ※	動物	1例（2ページ）	水産	1例（2ページ）	数	プログラム	3	スクラッチ、Java Script、App Inventor
A材料加工	B生物育成	Cエネルギー変換	D情報（コンテンツ）	D情報（計測・制御）	統合問題																
7	8	5	5 ※	3	1 ※																
動物	1例（2ページ）	水産	1例（2ページ）																		
数	プログラム																				
3	スクラッチ、Java Script、App Inventor																				
<p>2- (2)</p> <p>・どのような学習の進め方や学び方が取り上げられ、程度や分量はどのようなものであるか。</p> <p>・家庭において自ら学習に取り組む上で、理解度を高めるためのどのような工夫があるか。</p>	<p>■家庭で学習することができる内容</p> <table border="1" data-bbox="440 1352 1097 1421"> <thead> <tr> <th>調べてみよう・考えてみよう・やってみよう等</th> <th>学習のまとめ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>69</td> <td>3</td> </tr> </tbody> </table> <p>■評価・振り返り（内容ごと）</p> <table border="1" data-bbox="440 1448 1097 1558"> <tr> <td>知識・技能</td> <td>各1/3頁</td> <td>用語チェック（約30）</td> </tr> <tr> <td>思考・判断・表現</td> <td>各2/3頁</td> <td>技術・方法の説明</td> </tr> <tr> <td>学びに向かう力・人間性等</td> <td>1頁</td> <td>問題・解決方法の考えまとめ</td> </tr> </table> <p>・コラムを読んで技術の課題と解決方法について自らのをまとめていく。</p>	調べてみよう・考えてみよう・やってみよう等	学習のまとめ	69	3	知識・技能	各1/3頁	用語チェック（約30）	思考・判断・表現	各2/3頁	技術・方法の説明	学びに向かう力・人間性等	1頁	問題・解決方法の考えまとめ							
調べてみよう・考えてみよう・やってみよう等	学習のまとめ																				
69	3																				
知識・技能	各1/3頁	用語チェック（約30）																			
思考・判断・表現	各2/3頁	技術・方法の説明																			
学びに向かう力・人間性等	1頁	問題・解決方法の考えまとめ																			
<p>3</p> <p>・学習指導要領に示された各教科の配慮事項にかかわる内容はどのようなものであるか。</p>	<p>■キャリア、地域、企業との関連</p> <table border="1" data-bbox="440 1668 1097 1709"> <tr> <td>優れた技術・人の紹介</td> <td>11</td> </tr> </table> <p>・開発者にインタビュー形式で詳しく紹介。（例：自転車アシストギアの開発（P173）、ゲームアプリ開発（P247）等）</p>	優れた技術・人の紹介	11																		
優れた技術・人の紹介	11																				
<p>4- (1)</p> <p>・教科書の総ページ数、重量はどのようなものであるか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・大きさ：257mm×210mm×10mm ・ページ数：302ページ ・重量：560g ・用紙は薄くて丈夫なうえに、軽量化されたものを使用。 ・製本は堅牢で長期の使用に耐えうる。 																				
<p>4- (2)</p> <p>・障がいその他の特性の有無にかかわらず生徒に読みやすいものになっているか。</p> <p>・印刷の状況（鮮明度、美しさ）はどうか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な種類のUDフォントを使用。内容によってUDフォントを使い分けている。 ・色覚特性（カラーユニバーサルデザイン）に配慮し、専門家による校閲を行っている。 ・用紙や印刷インクは環境に配慮したものを使用。 																				
<p>4- (3)</p> <p>・目次、索引、注、凡例、巻末資料等は、どのような特徴があるか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・目次1ページ A～D4色に色分け ・各章毎に目次2ページ ・目次にマークとその見方を示している（19種類）。 ・巻末に索引2ページ デジタル用語説明1ページ ・各ページ下に「豆知識」が設けられている。 ・QRコード56か所：関係デジタルコンテンツ表示動画やPDF資料約150個 																				